



青木 耕平

バリトンリサイタル ～愛のかたち～

デビューから30年以上、
オペラや合唱の分野で活躍してきた青木耕平が、
満を持してソロ・リサイタルを開催します。

「愛のかたち」と題し、ハイネの詩によるシューマンの
名歌曲集「詩人の恋」と、高村光太郎が、妻智恵子との
愛と苦しみの日々を描いた「智恵子抄」をお届けします。

Profile

京都市立芸術大学音楽学部声楽専修卒業。音楽学部賞受賞。同大学院音楽研究科声楽専攻修了。2000年から9回にわたり「室内オペラによるリサイタル」シリーズを開催。オペラでは、モーツァルト「ドン・ジョヴァンニ」(ドン・ジョヴァンニ)、「フィガロの結婚」(伯爵)、「コジ・ファン・トゥッテ」(グリエルモ)、「魔笛」(弁者・僧侶)、ペルゴレージ「奥様女中」(ウベルト)、「笑いものになったやきもち」(マザッコ)、チマローザ「宮廷楽師長」(宮廷楽師長)、ドニゼッティ「ドン・パスクワーレ」(マラテスト)、「リータ」(ガスパロ)、ヴェルディ「ファルスタッフ」(フォード)、「椿姫」(ドビニー)、プッチーニ「ラ・ボエーム」(ショナール)、ビゼー「カルメン」(モラレス)、ヴォルフ＝フェラーリ「スザンナの秘密」(ジル)、ブリテン「真夏の夜の夢」(ディミートリアス)、オルフ「賢い女」(王様)、メロッティ「電話」(ベン)、「泥棒とオールドミス」(ボブ)、「助けて!助けて!グロボリンクスだ」(トニー)、松村禎三「沈黙」(通辞)、原嘉壽子「祝い歌の流れる夜に」(博)、林光「森は生きている」(博士・十二月)、「セロ弾きのゴーシュ」(猫)などに出演。ヘンデル「メサイア」、ベートーヴェン「交響曲第9番」、ブラームス「ドイツレクイエム」、フォーレ「レクイエム」、バカロフ「ミサ・タンゴ」などのソリストを務める。多くの合唱団で指揮・指導を行う。現在、大阪音楽大学・同志社女子大学各講師。神戸市混声合唱団副指揮者。関西歌曲研究会事務局長。兵庫県音楽活動推進会議・神戸音楽家協会各会員。

